

**【用語説明】**

**アルファベット順**

ACP (Advance Care Planning)	将来起こりうる病状の変化に備えて、医療従事者や患者さんと家族とともに、患者さんの医療上の希望、生命維持治療に対する意向、医療に関する代理意思決定者の選定などを行うプロセスのこと。 厚生労働省による愛称は「人生会議」
ADL (Activities of Daily Living)	日常生活を送るために最低限必要な日常的な動作で、「起居動作・移乗・移動・食事・更衣・排泄・入浴・整容」動作のこと
AST (Antimicrobial Stewardship Team)	感染症への治療効果を高め、耐性菌の出現を抑えるために、抗菌薬の適正使用に向けて支援するチームのこと
BCP (Business Continuity Plan)	大地震等の自然災害など、緊急事態が発生したときに、損害を最小限に抑え、事業の継続や復旧を図るための方針、体制、手順等を示した計画のこと
CAPS (Child Abuse Prevention System)	児童虐待に対応する院内の複数の部門が、各々の視点から、児童虐待かどうか、通告等をすべきかどうかなどについて判断し、病院として通告や警察への連絡などを行う組織のこと
CPX	心電図、血圧、呼気ガスを測定しながら自転車をこぐことで、心臓・肺・運動に使われる筋肉の状態を総合的に評価する検査方法のこと
CGA (Comprehensive geriatric assessment)	高齢者の状態について、医学的評価だけでなく、生活機能、精神機能、社会・環境（生活環境や介護環境、家族や友人などの人間関係）の3つの面から総合的に捉えて問題を整理し、評価を行うことで、QOL(人生の質、生活の質)を高めようとする方法のこと

DMAT (Disaster Medical Assistance Team)	大規模災害や事故などの現場で急性期（概ね48時間以内）に活動できる機動性を持ったチームのこと。 専門的な訓練を受けた医師、看護師、業務調整員（医師、看護師以外の医療職及び事務職員）などで構成される。
ISO 15189	臨床検査室の品質と能力に関する特定要求事項に関する国際規格のこと
JMAT (Japan Medical Association Team)	日本医師会災害医療チームの略。被災者の生命及び健康を守り、被災地の公衆衛生を回復し、地域医療の再生を支援することを目的とする災害医療チームのこと
NST (Nutrition Support Team)	栄養状態の低下している患者さんに、適切な栄養管理が行われるよう支援することを目的にしたチームのこと
PSC (Primary Stroke Center :一次脳卒中センター)	地域の医療機関や救急隊からの要請に対し、24時間365日脳卒中やその疑いのある患者さんを受け入れ、急性期脳卒中診療担当医師が、患者さん搬入後可及的速やかに診療（t-PA静注療法を含む）を開始できる施設のこと
SSI (Surgical Site Infection)	術後30日以内に手術操作の直接及ぶ部位に発生する感染のこと
t-PA (tissue-Plasminogen Activator)	血管を詰まらせている血栓（血の固まり）を溶かし、血流を再開することで脳の働きを取り戻すようにする血栓溶解療法のこと
TQM (Total Quality Management)	全員・全体（Total）で、医療・サービスの質（Quality）を、継続的に向上（Management）させることを目指す取り組みのこと

## あいうえお順

アンチバイオグラム	病原菌の抗菌薬に対する感性（薬剤が効く）あるいは耐性（薬剤が効かない）の割合を表示した一覧表のこと。早期に適切な抗菌薬を選択する際の参考情報となり抗菌薬の適正使用に繋がる。
エルゴメーター	自転車型の装置でサドルに跨り、胸に心電図の電極をつけ、ペダルをこいで心電図の変化をみる検査方法のこと
がんゲノム医療	細胞内の遺伝子を解析し、遺伝子変異等を明らかにすることにより、個々の体質や病状に合わせて治療などを行う医療のこと
冠動脈インターベンション	冠動脈狭窄性病変に対してカテーテルを用いて拡張を行う治療のこと
緩和ケア	生命を脅かす疾患による問題に直面する患者さんとその家族に対して、痛みやその他の身体的、心理的、社会的な問題、さらにスピリチュアル（宗教的、哲学的なところや精神、霊魂、魂）な問題を早期に発見し、的確な評価と処置を行うことによって、苦痛を予防したり和らげたりすることで、QOL（人生の質、生活の質）を改善する行為のこと
機能温存手術	切除範囲を少なくし機能を極力損なわないようにする手術のこと
救急ワークステーション	医療機関と消防機関が連携し、救急要請に対して救急隊員とともに、必要に応じ、医師が同乗して現場に出場するなどの方法により、病院内での救急隊員の知識、技術の向上を目的とした教育の拠点のこと
救命救急センター	救急指定病院のうち急性心筋梗塞、脳卒中、心肺停止、多発外傷、重傷頭部外傷など、複数診療科領域の命に係わる重症な患者さんに対し高度な医療技術を提供する救急医療機関のこと

クリニカルパス	医療の内容を評価・改善し、より質の高い医療を患者さんに提供することを目的として、入院から退院までの治療・検査のスケジュールを時間軸に沿って記述した計画表のこと
健康寿命	介護や人の助けを借りずに起床、衣類の着脱、食事、入浴など普段の生活の動作が1人ででき、健康的な日常を送ることができる期間のこと
後発医薬品	新薬の独占的販売期間（有効性、安全性を検証する再審査期間及び特許期間）が終了した後に発売され、新薬と同じ有効成分で効能、効果、用法、用量が同一であり、新薬に比べて低価格な医薬品のこと。ジェネリックという。
災害拠点病院	大規模災害における医療確保を目的として、重症、重篤な傷病者を受け入れるなど、災害時の医療救護活動において中心的な役割を担う病院のこと。厚生労働省の基準で、原則として二次医療圏ごとに1カ所指定される。救命医療を行うための高度診療機能、被災地からの重症傷病者の受け入れ機能、医療救護班の派遣機能などが求められる。
堺市子ども急病診療センター	堺市救急医療事業団が運営する夜間・休日の急な子どもの内科系疾患に対して外来診療を行う診療施設のこと
堺市地域防災計画	災害対策基本法第42条（市町村地域防災計画）及び南海トラフ地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法（平成14年法律第92号）第6条（推進計画）の規定に基づき、堺市防災会議が策定する計画のこと
堺ふれようプロジェクト	国のモデル事業として認められた事業で、堺市の高齢者の方にいつまでも元気に、この堺市で暮らしていただくためのフレイル予防の取り組みのこと
サルコペニアスクリーニング	高齢者や特定のリスクグループにおける筋肉量や筋力の低下を早期に発見し、適切な介入や治療を行うための評価方法のこと

三次救急医療	救命救急センターや高度救命救急センターで対応する重篤な疾患や多発外傷に対する医療のこと
産後ケア	出産後の母子の心と身体の回復を促し、安心して子育てできるようにサポートすること
シームレス	医療機関や自治体などの垣根を超えた継ぎ目のない医療連携を行いサービスの質を向上させること
疾病予防	予防接種や不衛生な環境を改善することによる感染症予防のこと
集学的治療	がんに対し、より高い治療効果を得るため、外科療法（手術）、化学療法（抗がん剤）、放射線療法、免疫療法等から二つ以上の治療方法を組み合わせて行う治療のこと
周産期医療	妊娠満 22 週から出生児満 7 日未満までを周産期といい、この時期は母子とも異常が発生しやすく、突発的な緊急事態に備えて、産科、小児科双方から一貫した総合的な医療体制が必要であることから、特に周産期医療と表現される。
スクリーニング	無症状の者を対象に、疾患の疑いのある者を発見することを目的に行う検査のこと
精神科リエゾンチーム	一般病棟において、身体疾患患者の精神症状(不穏・不眠・せん妄・抑うつ・希死念慮など)の悪化およびそのリスクが高いと予測される場合や患者さんとその家族に対するメンタルサポートが必要な場合に、「こころのケア」をはじめとする精神科医療サービスを多職種で提供するチームのこと
切迫早産	早産となる危険性が高いと考えられる状態、つまり早産の一步手前の状態のこと

タスクシフト	従来はある職種が担っていた業務を他職種に移管すること
地域完結型医療	地域の中で、それぞれの病院や診療所、クリニック等が、その特長を活かしながら役割を分担し、地域の医療機関全体で 1 つの病院のような機能を持ち、切れ目の無い医療を提供していこうというもの
地域がん診療連携拠点病院	専門的ながん医療の提供、地域のがん診療の連携協力体制の整備、患者・住民への相談支援や情報提供などの役割を担う病院として、国が定める指定要件を踏まえて都道府県知事が推薦したものについて、厚生労働大臣が適当と認め、指定した病院のこと
地域連携 ICT	市民に適切な医療、訪問看護サービス、介護サービスを提供するため、患者の同意を得た上で、病院、診療所（医科・歯科）、薬局、訪問看護事業者、訪問介護事業者等の機関間において、当該患者の医療情報を電子的に共有・閲覧できる仕組みのこと
地域連携パス	地域で医療・介護に関わる人々がそれぞれの役割分担を行い、情報共有をすることにより、今後の診療の目標や注意点を明確にし、チームで患者さんを支えていくための仕組みのこと
治験	治療試験の略のこと。新薬の効果を確かめたり、既存の薬剤の効果と副作用の追跡調査をしたりするため、患者さんや健康な人に服用してもらい試す臨床試験のうち、特に製薬会社で開発中の医薬品や医療機器を患者さんや健康な人に使用してもらい、データを収集して有効性、副作用や安全性を確認する試験をいう。治験は国の基準を満たした医療機関で行われる。
低侵襲手術	内視鏡などの機器を用いることで、身体に対する負担（侵襲）を小さくした手術のこと

特定看護師	あらかじめ受けていた包括指示に従い、医師や歯科医師の判断を待たずに、一定の診療補助業務（特定行為）が実施できる看護師のこと
特定健診	日本人の死亡原因の約 6 割を占める生活習慣病の予防のために、40 歳から 74 歳までの公的医療保険加入者を対象に、保健指導の対象となるかどうかを判断しメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）該当者及び予備軍を減少させることを目的として実施される健康診査のこと
二次救急医療	入院や手術を要する重症患者を 365 日 24 時間体制で受け入れる救急医療のこと。救急医療に関する知識や経験のある医師が常駐した医療機関が対応しており、患者の初期診療から手術、入院まで対応可能な設備や専用病床が整っている。
妊孕性温存	将来自分の子どもを授かる。可能性を残すために、がん治療の前に、卵子や精子、受精卵、卵巣組織の凍結保存を行う治療のこと
認定看護師	日本看護協会の認定看護師認定審査に合格し、特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を有すると認められた看護師のこと
脳卒中ケアユニット	脳卒中（脳梗塞、脳出血、くも膜下出血）急性期の患者を、専門医療スタッフがチームを組んで計画的に診療を行う治療室のこと
バースレビュー	お産を終えた母親に、今回のお産の体験について振り返ってもらい、お産は想像した通りだったのか、どんなことを感じていたのかななどを、助産師とともに振り返る機会のこと
ハートコール	急性心筋梗塞、狭心症、急性心不全等の救急疾患に対応するため、救急車からの電話に担当医が直接対応するシステムのこと。当院では、24 時間 365 日、循環器内科医が対応している。
病院機能評価	日本医療機能評価機構が病院の運営管理および提供される診療・ケアについて、中立的・科学的な見地から評価を行い、評価を通じて質改善活動を支援する取り組みのこと

フレイル	健康な状態と要介護の状態の間に位置し、身体的機能や認知機能の低下が見られる状態のこと
ベジチェック	手のひらを専用センサーにかざすだけで野菜摂取レベルや推定野菜摂取量が判定できる機器のこと
みなし訪問看護	訪問看護ステーション以外の医療機関が訪問看護を行う場合、その医療機関を訪問看護ステーションとみなして取り扱うこと
メディカルコントロール	傷病者を救急現場から医療機関へ搬送する間に救急救命士を含む救急隊員が実施する応急処置等に対して、医師の指示または指導・助言および検証することにより、それらの行為の質を保証すること
ラウンド	病棟や病室内の見回りのこと
リエゾン	一般病棟におけるせん妄や抑うつといった精神科医療のニーズの高まりを踏まえ、一般病棟に入院する患者の精神状態を把握し、精神科専門医療が必要な患者を早期に発見し、可能な限り早期に精神科専門医療を提供すること
臨床研修病院	厚生労働省の定める基準を満たすことで、独自の研修プログラムを作成し、研修医の指導を行う病院のこと
臨床倫理コンサルテーションチーム	医療従事者が直面する臨床倫理上の問題に対し、迅速に検討し、助言や推奨を行う多職種で構成されたチームのこと
ロコモ	ロコモティブシンドロームの略。「骨」、「関節」、「筋肉」などの身体を動かす機能をもつ部位「運動器」の機能が低下した状態のこと